

2017年10月4日

【報道資料】

SDGs(持続可能な開発目標)の普及ツール —職場やお店で貼って使える”ひとつこと多い張り紙“ダウンロード開始—

海外で活躍する日本の国際協力 NGO を支援する、認定 NPO 法人 国際協力 NGO センター (JANIC) は、2015 年に国連が策定した「持続可能な開発目標 (SDGs)」の国内普及・啓発を目指し、職場や店舗などで使える”ひとつこと多い張り紙”を公開しました。

この張り紙は、生活の中でよく見かける「張り紙」に使われている言葉を用いることにより、SDGs の 17 目標とその課題を身近に感じていただくことを目的としています。張り紙の種類は 17 目標それぞれに対応しています。

すでに職場や店舗、学校などで使われている張り紙の代わりに使っていただくことで、社員やお客様、先生や学生の皆さんに「世界を変えるための 17 の目標」である SDGs を知り、その活動への参加を促し、また SDGs への貢献を表明できるアイテムとなっています。

貧困や紛争、災害などの世界の社会課題を 2030 年までに解決するため、今、世界が一丸となって取り組んでいる SDGs は、日本政府も行政機関などと連携を行い、国内普及を行っていくため推進本部を立ち上げ、取り組みを進めています。この張り紙は、市民一人ひとりにも SDGs 達成に向けてできることをサポートします。

本企画は、SDGs 達成に向けたコミュニケーション戦略サポートの一環として、株式会社博報堂のクリエイティブ・ボランティアによって作成されました。

(写真: 目標 6「安全な水とトイレを世界中に」の張り紙(上)と使用イメージ(下))



わたしたちは「SDGs」の普及啓発に協力しています。
JANIC 世界の地図



— ひとつこと多い張り紙 概要 —

U	R	L	http://www.janic.org/world/sdgstool/
使用 方 法			上記 URL から希望の張り紙を見つけ、ダウンロードし、オフィスや店舗などで使用いただくことで、SDGs への参加の輪が広がります。

<SDGsの目標17毎にコピーを作成した、“ひとつこと多い張り紙”（一例）>

絶対に残さないと誓える分だけの、

食券を先にお買い求めください

2 世界では、9人にひとりが必要な食糧を得ることができず、一方で、毎年19億トンの食品が捨てられています。
目標2：飢餓をゼロに

SUSTAINABLE GOALS
DEVELOPMENT GOALS
2016-2030年国際目標
17カ国目標達成まで

JANIC 本日はSDGsの啓蒙活動に協力しています。
[JANIC] [SDG 2]

性別・性的指向・性自認に関わりなく、どなた様でも、

ご自由にどうぞ

5 女性は、教育、賃金や結婚など、様々な機会面で差別を受けています。
目標5：ジェンダー平等を実現しよう

SUSTAINABLE GOALS
DEVELOPMENT GOALS
2016-2030年国際目標
17カ国目標達成まで

JANIC 本日はSDGsの啓蒙活動に協力しています。
[JANIC] [SDG 5]

地球上のすべての働き方が健全になるために、

本日はノー残業デー

8 世界では、1億5,000万人の子どもが働かされ、2億人が失業しています。
目標8：働きがいも経済成長も

SUSTAINABLE GOALS
DEVELOPMENT GOALS
2016-2030年国際目標
17カ国目標達成まで

JANIC 本日はSDGsの啓蒙活動に協力しています。
[JANIC] [SDG 8]

誰かが欲張ると、誰かが損をしますから、

御一人様、1つまで

10 世界で最も裕福な8人の資産が、貧しい38億人の資産に匹敵します。
目標10：人や国の不平等をなくそう

SUSTAINABLE GOALS
DEVELOPMENT GOALS
2016-2030年国際目標
17カ国目標達成まで

JANIC 本日はSDGsの啓蒙活動に協力しています。
[JANIC] [SDG 10]

いったい何本失くせば、気が済むのか知りませんが、

傘忘れ注意

12 2050年までに世界の人口が96億人に達した場合、今の大量生産大量消費を続けていくと、地球がいつかあっても見られません。
目標12：つくる責任つかう責任

SUSTAINABLE GOALS
DEVELOPMENT GOALS
2016-2030年国際目標
17カ国目標達成まで

JANIC 本日はSDGsの啓蒙活動に協力しています。
[JANIC] [SDG 12]

いち市民としての発言は控えなくても大丈夫ですが、

業務内容に関する会話は控えましょう

16 世界には、さまざまな理由によって、市民活動が制限されている国や地域がたくさんあります。
目標16：平和と公正をすべての人に

SUSTAINABLE GOALS
DEVELOPMENT GOALS
2016-2030年国際目標
17カ国目標達成まで

JANIC 本日はSDGsの啓蒙活動に協力しています。
[JANIC] [SDG 16]

＜ご参考情報：持続可能な開発目標（SDGs：エスディージーズ）とは＞

2015年に国連主導により、世界の課題解決促進のため、政府、企業、研究者やNGO・NPOなどによってつくられた、2016年から2030年までの世界共通の目標です。貧困や飢餓、気候変動、平和な社会など17の目標と169のターゲット(小目標)から構成され、先進国、途上国を問わず、すべての国々がSDGs達成に取り組むことが求められています。

「誰ひとり取り残さない・Leave no one behind」をスローガンに、経済成長、社会福祉の発展、環境保護の3つの側面から、すべての人々がよりよい生活を送れる世界を目指しています。SDGsの達成には、政府、企業、労働組合、自治体、NGO・NPO、そして市民の一人ひとりが行動を変え、マルチステークホルダーで取り組む必要があります。目標の詳細：<http://www.janic.org/world/about/>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



JANICについて

団 体 名	認定 NPO 法人 国際協力 NGO センター (JANIC) (英文名称) Japan NGO Center for International Cooperation
設 立 年 月	1987年10月 法人格取得年月: 2001年3月 (特定非営利活動法人、所轄庁: 東京都)
所 在 地	所在地: 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 アバコビル 5F
一般からのお問い合わせ先	TEL: 03-5292-2911 / HP: http://www.janic.org/
代 表 者	理事長 谷山博史
事業活動収入	147,231,918円 (2016年度実績)
理 念	平和で公正な地球市民社会の実現に寄与する
目的	人々の貧困からの脱却、自立的発展、基本的人権の擁護、対立・紛争の解決、地球環境の保全等に向けて国際協力を行う日本の市民組織(NGO)の活動の促進および強化を図る
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ NGO 間のネットワーク・共同事業の推進 ・ NGO の人材育成・組織強化 ・ 企業・労働組合・自治体など他セクターとの連携推進 ・ 政策提言・調査研究・啓発

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

認定 NPO 法人 国際協力 NGO センター (JANIC)
アドボカシー・コミュニケーショングループ: 渡辺、水澤
TEL: 03-5292-2911 FAX: 03-5292-2912 E-mail pr@janic.org